

2013年度 通常総会が開催されました

2013年度のJTBOB会通常総会が、6月7日（金）東京の東京ドームホテルにおいて開催されました。本総会は、恒例により予め本部ニュース133号で提示し、総会出席者以外の会員には書面による表決権の行使をお願いしてありました。

4月末日現在の会員数は4,527名で、当日の出席者91名、書面回答者は1,836名、うち白紙委任が38名ありました。未回答者（会長への委任者）は2,600名でした。よって本総会は成立いたしました。

総会の進行は真次総務担当理事が務め、開会に先立ち76名の物故者への黙祷から始まりました。

総会成立宣言の後、堀内会長からは、以下のような点に関して挨拶があり、ご出席いただいた会員ならびにご来賓の方々への御礼の言葉が述べられました。

- 早いもので昨年実施したJTB 100周年／BOB会60周年記念ハワイ旅行からちょうど1年が経過したが、この旅行に対しJTBより多大なるご支援をいただいたことを改めて感謝したい。
- 3月の年度末にJTBより当会に950万円の寄付金を頂戴したことに重ねて厚くお礼を申し上げたい。このお金は3月末の在籍会員人数に応じて各支部に配賦し、支部活動で有効に活用させていただく。
- 雇用延長に伴う新入会員の減少や、分社化による帰属意識の希薄化、今後想定される会員の急速な高齢化等に会として対応するため、本部内にプロジェクトチームを立ち上げて様々な角度からの検討を行い、対応策を講じていきたい。

次に、ご来賓として出席いただきましたJTBの田川社長、末永常務取締役、赤羽根総務チームマネージャーをご紹介します、田川社長よりご挨拶をいただきました。

- 会長よりご指摘いただいた分社化による帰属意識の希薄化に対しては、既に今年2月から教育研修部門をJTB能力開発からグループ本社に戻し、全グループ会社の若手社員や経営者クラスを含めた社員の教育研修を、JTBユニバーシティが中心となって、会社を超えた横断的な教育研修を行うことで帰属意識の向上とJTBグループ社員の一体化を行っていきたい。

- 2012年度は久しぶりに好決算で終わることができた。決算概況は、売上高1兆2354億円（対前年108.7%）、営業利益153億円（対前年135.5%）、経常利益185億円（対前年145.7%）、当期純利益86億円（対前年257.7%）
- 店頭営業はトラベランドとの合併後店舗数はほとんど変わらない（現在823店舗）ものの熊本にコールセンター、札幌に業務センターを設置し、トラベランドと一体となって効率化を行った結果、09年までは店頭営業収支が40億以上の営業損失であったが、12年度には17億の黒字となった。又ウェディングプラザの新設やロイヤルロード銀座の増床など、新しい店舗づくりにも力を入れている。ルックはお陰様で年間の取扱人数が140万人を超えるブランドに成長した。
- 法人営業では地域交流ビジネスの強化に取り組んだ結果、2010年度には全国規模で数十億程度の取扱額が、12年度には150億を超える実績を残すことができた。
- 成長戦略としては「グローバル」と「Web」をキーワードに取り組んだ。「Web」でのiJTBの順調な成長もあり、結果として、宿泊券の取扱総額は12年度は3524億となり、久しぶりに予算を達成した。「グローバル」では日本発・日本着だけでなく、海外発・海外着の取り扱いも拡大し、「グローバルデスティネーションマネジメント」の考え方を導入することにより、その国に貢献することでJTBの存在価値を高める戦略を行っている。
- 女性社員の積極的な登用「ダイバーシティ」について触れてみたい。店頭系の会社においては既に女性個所長の比率は81.2%となっている。女性の役員比率は2010年度では1.1%だったが13年度で2.4%に、15年度には5%を目標にしたい。
- 国内市場の活性化を行うために、JTBの中核である国内商品事業部門の改革を強力に推進し、グループ全社で2015年度取扱額1兆7560億、営業利益200億を目指したい。

続いて全国7支部長の紹介があり、議事に入りました。

議長は会則（第12条3）により堀内会長が議長となり、1号議案2012年度活動報告は真次総務担当理事から報告がありました。前田経理担当理事から、2012年度収支決算報告がなされ、山下監事より2012年度会計監査報告があり、満場一致で承認可決されました。引き続き、2号議案2013年度運営計画は真次総務担当理事、2013年度収支予算について前田経理担当理事からそれぞれ説明があり、第2号議案も満場一致で可決承認されました。

本部通常総会に続き、関東支部総会が行われた後、12時より関東支部総会懇親会が開催されました。ご来賓には(株)ジェイティービーから佐々木会長・田川社長・末永常務取締役・赤羽根総務チームマネージャー、公益財団法人日本交通公社から志賀会長、(株)JTB首都圏から生田社長他2名、(株)JTB関東から今枝社長他2名、(株)JTBコーポレートセールスから川村社長他2名、以上の方々をご出席されました。

久しぶりにお会いする方々との話は尽きませんでしたが、会員一同楽しいひとときを過ごされ、懇親会は盛会のうちにお開きとなりました。